

今年も平和旬間が近づいてきました。毎年恒例になっているこの期間について、改めて思い起こしたいと思っています。

1981年に訪日した教皇ヨハネ・パウロ二世は、広島で「過去を振り返るこ

平和旬間とは

平和旬間 2022 - 10 Days for Peace



A Road to Peace :

Listening to One Another

互いに耳を傾けて平和の道を



酒井俊弘 補佐司教

イエスにならう生き方を求めて

悩みを持つ人々の痛みに寄り添い、
その悩みを少しでも分かち合うことのできる
教会共同体をめざして

日本カトリック司教団著「いのちへのまなざし」
増補新版より

平和の源は
傾聴する力にある

とは、将来に対する責任を担うことである」と言われ、日本国内外に平和メッセージを発信しました。戦争を振り返り、平和を思うとき、平和は単なる願望ではなく、具体的な行動でなければなりません。そこで日本のカトリック教会は、その翌年より、8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と定めたのです。

今年で40年という節目を迎えるにあたり、この経緯と思いを心に留めながら、平和旬間を可能な形で実行していきます。

題名は今年の平和旬間共通テーマですが、そこにはいくつかの意味が込められています。まず、英文を最初に掲げているのは、ともに暮らす外国人の方々と歩んでいきたいという姿勢の表れです。次に、Listening（傾聴）という点ですが、これは現在進められているシノドスへの歩みと同調するものです。シノドスでうたわれているのは communion・participation・mission（交わり・参加・宣教）ですが、交わりを築くためには、何よりも耳を傾けることが不可欠です。

では、わたしたちは誰に耳を傾けるべきなのでしょう。皆さんはバチカンニュース日本語版を見ておられますか？ほぼ毎日更新されていますが、教皇様が4月にマルタからの帰国の機中で話された言葉が紹介されていました。

「すべての戦争はいつでも不正義から生まれます。そこに戦争の図式があるからです。（……）たとえば、武器購入のための投資。人々は、自分たちは防衛しなくてはならないと言いますが、これが戦争の図式です。第二次世界大戦後、皆が『戦争を二度と繰り返すな』と平和を望みました。平和のための取り組みが相次いで始まり、広島と長崎の後、平和のための核軍縮への意欲もありました。それは大きな意欲でしたが、70年経ち、わたしたちはそれをすべて忘れてしまったのです」

教皇様の言葉だけでなく、今年はぜひ平和旬間の企画に、外国人の方、高齢者の方から話を聞いてみてください。このような人たちから聞くことについて、教皇様はこう言われています。

「避難民というもつとも脆弱な立場にある人々と、ひどく病んでいるわたしたちの地球の叫びに（……）耳を傾けることで、隣人、多くの見捨てられた人、自分自身、そしていっしょに絶えず与えてくださる神と和解する機会を得ます」（2020年5月13日）

「直接、対面で話をするコミュニケーションには、口調や独自の表現があり、他の手段では代わりになれません。長い時を生きて、明快で情熱的な今までの人生のあかしというたまものを授かった高齢者は、かけがえない恵みです」（2022年3月23日）

「外国人」「高齢者」という名前のない存在ではなく、「○○出身の○○さん」「今年で○○歳の○○さん」という人の話に直接耳を傾けることで、平和への道をも歩むことができます。なぜなら、「平和の源は傾聴する力にある」（教皇フランシスコ、2016年7月17日）からです。

平和旬間の参考に

今年はどうような平和旬間にしようかと、試行錯誤されているのではないのでしょうか。戦争と平和を考えるさまざまな資料館では、動画配信やパネルの貸し出しを行っているところがあります。コロナ禍でみんなが集うことができなくても、ミニパネル展や、動画の視聴などをしてみてはいかがでしょうか。一覧にしましたので参考にさせていただきます。

施設名	動画を見る	展示する	調べる	その他の資料	連絡先
アクティブ・ミュージアム「わたしの戦争と平和資料館」		日本軍「慰安婦」にかかわるパネル貸出	日本政府に対して提訴された「慰安婦」裁判や女性国際戦犯法廷に関する所蔵資料の検索可能。貸出は館内のみ	特別展のパネルパッケージ貸出	Tel: 03-3202-4633 https://wam-peace.org
沖縄平和祈念資料館	戦争体験者の証言ビデオ貸出（多言語あり）	沖縄戦の絵のパネル 小銃等の実物資料の貸出	平和学習アーカイブ（証言、写真、地図など）	平和学習キットの貸出	Tel: 03-3202-3844 http://peace-museum.okinawa.jp
知覧特攻平和会館	学芸員による展示の解説（オンライン）	知覧特攻のパネルの貸出	学習資料のダウンロード	オンラインミュージアム 特攻隊員や零戦に関する展示物のオンラインミュージアム	Tel: 0993-83-2525 https://www.chiran-tokkou.jp
長崎市「ながさきの平和」	原爆資料の動画（オンライン）	「ミニミニ原爆展」のための被災資料（多言語データ）・原爆被災写真パネル・スライドの貸出	原爆関連資料のアーカイブ	平和学習教材の配布や貸出	Tel: 095-844-3913 https://nagasakipeace.jp
長崎原爆資料館	被爆証言の動画（オンライン）	原爆投下後の写真パネルの貸出	オンライン企画展	原爆被災資料・絵本の原画スライドの貸出、被爆クスノキの苗の寄贈	Tel: 095-844-1231 https://nabmuseum.jp
ピースおおさか 大阪国際平和センター	大阪大空襲の証言ビデオ貸出	大阪大空襲、難民、地域紛争下のこどものパネルや絵の貸出	人権一般、大阪空襲、沖縄戦関係、難民等の資料多数	戦時資料（ゲートル、召集令状、水筒など）の貸出	Tel: 06-6947-7208 https://peace-osaka.or.jp
広島平和記念資料館	被爆者の証言、原爆被爆の記録映像など（オンライン）		平和データベース（写真、絵画、音楽、資料など）	原爆の絵、被爆資料のデータ、美術品の貸出	Tel: 082-241-4004 https://hpmmuseum.jp
立命館大学 国際平和ミュージアム		リニューアルのため 2023 年 9 月まで休館中 ただし、Web サイトは閲覧可能		戦争にかかわる資料の Web 展示	https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp

※その他、戦争と平和に関する DVD や書籍は、シナピスにも置いてあります。お問い合わせください。



シナピス事務局
☎ : 06-6942-1784
E-mail : sinapis@osaka.catholic.jp

正義と平和大阪大会事務局より

録画限定公開のご案内

大阪教区公式ホームページにて 5 月中旬より分科会の記録を随時アップいたします。社会活動委員会や、平和旬間などの学習会で活用してください。詳しくは教区ホームページ「正義と平和大阪大会」をご覧ください。





▶▶▶ <https://www.osaka.catholic.jp/>

